

特集号「板材の成形技術の動向」の原稿募集

日本塑性加工学会論文誌「塑性と加工」および会報誌「ぷらすとす」2026年3月号では、標記の特集号を企画しております。

板材は工業製品の部品に広く使用されていますが、低炭素化に向けた難成形材料の適用や歩留まり率向上、加工形状の複雑化も相まって、板材成形における課題は未だ山積しています。板材成形技術を向上するために、マクロおよびメゾスケールのシミュレーションの活用やその高精度化、新たな加工法の開発と高度化など先進的な技術開発が進められています。本特集号では、板材成形技術やその周辺技術をテーマとして取り上げ、最新の開発動向を幅広く紹介し、読者が今後の製品開発や研究に役立てられることを期待いたします。

つきましては、皆様の最新のご研究、開発の成果を会員の皆様に情報発信したいと考えておりますので、様々な観点から本テーマへの積極的なご投稿を心よりお待ちしております。なお、原稿の採否は論文誌編集委員会、会報誌編集委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます。

原稿募集：論文，総説論文，速報論文（論文誌「塑性と加工」に掲載），
技術開発（会報誌「ぷらすとす」に掲載）

申込締切：2025年4月30日（水）

“板材の成形技術の動向”と題し、原稿種別、題目、著者名、連絡先、および100字程度の概要をご記入の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

投稿締切：2025年5月30日（金）

【問い合わせ・申込先】日本塑性加工学会（担当：倉田）

〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-11 Y・S・K ビル4F

E-mail: kurata@jstp.or.jp

FAX: 03-5733-3730